

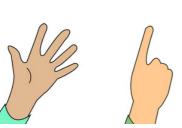




# あらためて問う地域典生社会













<u>ハイフレックス開催</u> 2022年12月10日(土) 14:30 - 18:00 北星学園大学&Zoom

(札幌市厚別区大谷地2-3-1)

#### 基調講演

「意識の再構築と地域共生社会の問い直し ~『脱植民地化ソーシャルワーク』から~」

Vince Okada 氏 (Hawaii Pacific university)



#### 【講師紹介】

Vince Okada博士は、日本、ハワイ、アジア太平洋地域における多少性・社会福祉(well-being)・社会正義に焦点をあてコミュニティ開発に深くかかわり、青少年のリーダーシップ、国際教育、先住民族の知等の普及・拡大することを目指しています。

申込期限:12月7日(水)

参加料金:無 料

### 【お申し込み】

ご参加を希望の方は学会ホームページ より事前にお申し込みください。

<タイムスケジュールは裏面をご参照下さい>



## ■全体タイムスケジュール

時間	プログラム
10:30-12:00	研究報告:個別自由発表(1演題 30分(発表20分+質疑10分)
12:00-13:00	休憩:昼食
13:00-13:40	ワークショップ(開催予定:詳細が決まり次第ホームページ等でご案内いたします) 講師:Vince Okada 氏(Hawaii Pacific university)
13:50 -14:20	北海道社会福祉学会 60年のあゆみ
14:30	学会シンポジウム開催にあたって(挨拶)会長
14:40-15:40	基調講演 「意識の再構築と地域共生社会の問い直し 〜『脱植民地化ソーシャルワーク』から〜」 講師:Vince Okada 氏(Hawaii Pacific university)
15:40-15:50	休憩
15 : 50-18:00	「あらためて問う地域共生社会」 話題提供者 ・地域福祉分野 忍 正人 氏(日本医療大学) ・障害福祉分野 田中耕一郎 氏(北星学園大学) ・福祉原論分野 伊藤新一郎 氏(北星学園大学) 司会 本学会会長 大友 芳恵 氏(北海道医療大学) 意見交換
18:00	閉会挨拶 研究担当理事

## ■参加にあたって

- ・お申し込み後、前日までに参加者へURLをメールにてお送りいたします。
- ・講演はZoomミーティングを使用します。パソコン、スマートフォン、タブレット等でご参加可能です。
- ・事前にZoomアプリをインストールいただいておりますと参加がスムーズになります。
- ・オンラインシステムの関係上、状況により参加数を制限させていただく場合がございます。

## ■自由研究発表

自由研究発表への申込資格は、日本社会福祉学会の会員ならびに北海道社会福祉学会のB会員であることが要件となります。ホームページよりお申し込みください。

発表申込期限:2022年12月5日(月)



お問い合わせ:研究担当 松岡 (matsuoka@hokusei.ac.jp)